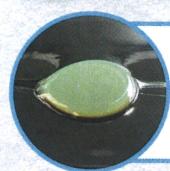


道路維持  
修繕工パッチング工・打ち換え工・切削オーバーレイ工等  
多用途に対応する”ドット付舗装用両面粘着テープ”

品名	用途	シールコート	薄層ゼロ擦り付け部 タックコート	サイドタック コート
<b>アステープドット90</b> サイズ 厚み・0.5mm 幅・9cm 長さ・50m/1巻		○	○	
<b>アステープドットJT50</b> サイズ 厚み・1.0mm 幅・5cm 長さ・20m/1巻		○		○
<b>アステープドットJT30、JT100</b> JT30サイズ 厚み・1.0mm 幅・3cm 長さ・20m/1巻 JT100サイズ 厚み・1.0mm 幅・10cm 長さ・20m/1巻 ※NETIS追加申請中		○		○



ドット付き(接着剤)がある事で  
今まで貼り付けが難しかった断面への  
貼り付けが容易になりました。



# 新開発 NEW

令和6年4月1日発売開始

特許番号 第733741  
NETIS登録番号 CG-230014-A  
NeTiDa登録番号 2021001

## △貼り付けカンタン!△

ドットの力でしっかり貼り付け、剥離紙が格段に剥がしやすくなりました!



- 特徴**
- タックコートをアステープドットにより施工することでストレートアスファルト以上の接着力を実現!
  - ドットにより垂直・水平面への貼り付けが容易  
～I・一・L・U・T型変容自由～垂れない!剥がれない!
  - 打ち継ぎ目端部を強力に接着し、防水力を高めて骨材の飛散防止・舗装の長寿命化!
  - 火気による溶融作業の廃止と養生作業の大幅な省略で、従来以上の効率的な施工を約束!

### アステープと(従来工法)接着強度比較

名称	アステープドット	乳剤(従来)	ストレートアスファルト
接着強度 (N/mm)	1.16	0.24	0.80

※アステープドットは、乳剤の約4.8倍の接着強度。ストレートアスファルトの約1.4倍の接着強度。

- 効果**
- 薄層部の強力接着 『ゼロ擦り付け部のめくれ防止』
  - 骨材の飛散防止 『表面からの剥離劣化防止・止水力の向上』
  - 施工ジョイントのきれいな仕上がり 『良好な出来栄え』

☆ 株式会社石川建設

〒612-8437 京都市伏見区深草小久保町303  
TEL: 075-641-2384 FAX: 075-645-2459 URL: <http://www.ishikawakensetsu.jp/>  
綾部工場 〒623-0008 京都府綾部市桜が丘3丁目4



# アステープドット施工手順&取扱説明書

## タックコート(薄層ゼロ擦り付け部タックコート) □ アステープドット90

### STEP1 | 清掃

施工するジョイント部をホウキ・デッキブラシ等で清掃して下さい。  
砂埃などが残らないように十分清掃して下さい。



### STEP2 | アステープドット貼付

ジョイント部が湿った状態だとアステープが貼り付かない為、プロアーやバーナー等で乾燥状態にしてから貼り付けてください。

※テープの切り方については「作業中の留意事項1」を参照して下さい

※冬場や低温時の貼り方については

「作業中の留意事項2」を参照して下さい

### ◎冬場：貼り付け前路面バーナー加熱有効



### STEP3 | 剥離紙を剥がす

酷暑時の剥がし方については  
「作業中の留意事項3」を参照して下さい



### STEP4 | 乳剤散布～舗装

貼り付けたアステープの内側に乳剤を散布(塗布)してください。

剥離紙の上に乳剤が付着しても問題ありません。  
加熱合材を敷き均して転圧してください。

合材の温度で溶けだして接着します。

※冬場など気温が低く、合材の温度で溶けだしが弱い

場合はバーナーで薄層ゼロ擦り付け部を加熱

しながら転圧してください。



### STEP5 | 完成～開放

養生後ただちに交通開放できます。

開放前にテープの接着が弱い場合はテープの上からバーナーで溶融し接着力を高めてから養生砂をかけて交通開放してください。



## シールコート □ アステープドット90

## □ アステープドットJTシリーズ

### STEP1 | 清掃

施工するジョイント部をホウキ・デッキブラシ等で清掃して下さい。  
砂埃などが残らないように十分清掃して下さい。



### STEP2 | アステープドット貼付

ジョイント部が湿った状態だとアステープが貼り付かない為、プロアーやバーナー等で乾燥状態にしてから貼り付けてください。

※テープの切り方については「作業中の留意事項1」を参照して下さい

※冬場や低温時の貼り方については

「作業中の留意事項2」を参照して下さい

### ◎冬場：貼り付け前路面バーナー加熱有効



### STEP3 | 剥離紙を剥がす

酷暑時の剥がし方については  
「作業中の留意事項3」を参照して下さい



### STEP4 | 養生

春から秋にかけて、貼りつけたアステープドット表面に粘りがある場合は、アステープの上に、砂や石粉、珪砂、セラミック骨材、炭カル2号などをかけて初期養生をしてください。

※水をかけて初期養生する場合はしっかり溶けて貼り付いているか確認してから水をかけてください。  
バーナーで溶かし込んでから水をかける方が良いです。貼り付けが弱い場合はめくれの原因になります。



### STEP5 | 完成～開放

養生後ただちに交通開放できます。

開放前にテープの接着が弱い場合はテープの上からバーナーで溶融し接着力を高めてから養生砂をかけて交通開放してください。



## 作業中の留意事項

1) アステープドットを切る時は、市販のカッターナイフやシリコンバサミで切ると簡単に切れます。通常ハサミでも可能ですが、数回使用すると刃に樹脂が付着して切れにくくなります。けが防止の為、手袋を着用してください。

2) 冬場や気温が低い日(20°C以下)などで施工する場合は、貼り付け路面をバーナーで50°C前後加熱にしてから貼り付けるとアステープドットが溶け出し剥離紙が良くなります。

3) 酷暑時に剥離紙を剥がす時は、路面温度が高くてアステープドットの溶けしが早く、剥離紙に樹脂が付いて剥がしにくくなる為、冷却したヘッドボトルの底等をこすりつけて冷却してから剥がすと剥がしやすくなります。

## 保管上の注意事項

1) 火炎厳禁、熱源より遠ざけ、一定の場所を定めて冷暗所に保管する。  
2) 直射日光を避ける。  
3) 高温での長期保管は避ける。

## サイドタックコート □ アステープドットJTシリーズ

### STEP1 | 清掃

施工するジョイント部をホウキ・デッキブラシ等で清掃して下さい。

切削廃材や舗装版切断による泥、砂埃などが残らないように十分清掃して下さい。



### STEP2 | アステープドット貼付

アステープドットを舗装断面に貼り付けてください。基層面や既設舗装側の表面に折り込んで貼り付けても問題ありません。  
※テープの切り方については「作業中の留意事項1」を参照して下さい。  
※冬場や低温時の貼り方については  
「作業中の留意事項2」を参照して下さい



### STEP3 | 剥離紙を剥がす

剥離紙を剥がしてください。

※舗装断面に乳剤を付けて塗布する場合は十分乾燥してから貼り付けてください。また、切削廃材が残るとアステープが貼り付かずには剥離紙が剥がしにくい原因となります。  
※酷暑時の剥がし方については  
「作業中の留意事項3」を参照して下さい



### STEP4 | 乳剤散布～舗装

貼り付けたアステープ以外に乳剤を散布(塗布)してください。  
加熱合材を敷き均して転圧してください。  
合材の温度で溶けだして接着します。



### STEP5 | 完成～開放

養生後ただちに交通開放できます。

開放前にテープの接着が弱い場合はテープの上からバーナーで溶融し接着力を高めてから交通開放してください。



## 目に入る

目に入った場合、洗浄水で15分以上洗眼し直ちに医師の手当を受けます。

汚染した衣服を脱ぎ捨て、直ちに付着部分は接触部を大量の水で洗浄する。

空気の新鮮な所に移し、直ちに医師の手当を受けます。

水で口の中を洗う。直ちに医師の手当を受けます。

## 応急処置